

第100回薬剤師国試に向けた 学習ポイントと勉強法

その
3



国家試験まで残り約4カ月です。「最近、思うように勉強が進まない……」という方もいらっしゃるのではないのでしょうか？特に11月前後は、モチベーションが下がりやすい時期です。「成績が伸びないことによる焦り」「中だるみ」など理由は様々だと思います

すが、この11月をどう有効に使っていくかで、年明け後の成績は大きく変わってきます！焦ってくると、まず何から手を付けてよいか……と迷うと思います。そんなときは青本に掲載されている「薬剤師国家試験出題基準対応表（以下出題表）」を利用しましょう！

大切な11月の有効利用

この出題表を見ると、おおよその出題傾向がつかめます。

例えば、「代表的な食品添加物とその働き」や「代表的な細菌性・ウイルス性食中毒」の項目は90～99回の国家試験でほぼ毎年出題されていますので、100回でも出題される可能性が高いですね。

逆に98、99回で出題されていない

項目は、100回では狙われてくるかも？など傾向がつかめるかと思えます。

まず何から勉強するかを迷ったら、こちらを参考にしてみてください！

勉強する範囲が決まった。その後はどうするか？

問題を解くなどのアウトプットを必ずしましょう！特に問題を解く際には

次の2点に注意しましょう。

①リード文を含め、問題文をよく読む

②選択肢に出てきたキーワードを使

って周辺知識を深める

以下に例を記載いたしますので、ぜひ参考にしてください。

化学物質とその代謝的活性化に関与する酵素との関係のうち、誤っているのはどれか。1つ選べ。※解毒：代謝されて毒性（薬理効果）↓

- ① ジメチルニトロソアミン — シトクロム P 450 (CYP2E1)
N-脱メチル化→メチルカチオン
- ✕ ベンゾ[a]ピレン ———— グルタチオン S-トランスフェラーゼ
解毒に関与する酵素！
- ③ サイカシン ———— β-グルコシダーゼ
加水分解→メチルカチオン

選択肢の2を見ていただくと、確かにグルタチオン S-トランスフェラーゼはベンゾ[a]ピレンの代謝に関与する酵素ですが、「代謝的活性化」では

なく「解毒」に関与する酵素です！
このようにリード文をしっかりと読まないで正しい答えが導けないので注意しましょう。

VDT(visual display terminal)作業従事者に多くみられる健康障害はどれか。1つ選べ。→ ex. コンピューター作業など

- ✕ 熱中症 ←高温多湿下の作業が原因
- ✕ 職業性レイノー症候群 ←振動障害が原因（白ろう病）
- ③ 頸肩腕症候群
- ✕ 難聴 ←金属性衝撃音が原因
- ✕ 潜函病 ←潜水・潜函作業が原因（ケイソン病）

このように「ほかの選択肢が何なのか」を確認しながら勉強すれば、リード文が変わっても出題されても解けますね。

年明けからは勉強の追い込みでついつい暗記に走りがちです！

今のうちに問題文をよく読む癖をつけ、しっかり問題の意図やひっかけのポイントを確認しながら勉強するようにしましょう！

薬学ゼミナール仙台教室

呉 理紗子

薬剤師国家試験出題基準対応表

●衛生				出題年度										参照ページ
大項目	中項目	小項目	小項目の例示	94回	95回	97回	98回	99回	01回	02回	03回	04回	05回	
健康	栄養と健康	栄養素	栄養素(三大栄養素、ビタミン、ミネラル)、それぞれの役割	○	★	★	★				★	★		2
			各栄養素の消化、吸収、代謝のプロセス			★								12
			食品中のタンパク質の栄養的価値(栄養価)	★		○					○		○	20
			エネルギー代謝に関わる基礎代謝量、呼吸商、推定エネルギー必要量		○	○		○	★		★	★		22
			食事摂取基準	○	○			★						26
			日本における栄養摂取の現状と問題点	○			○			★				31
			栄養素の過不足による主な疾病											34
		食品の品質と管理	食品が腐敗する機構		★			★	★	★	★	★	★	52
			油脂が変敗する機構と変質試験	★				○		○	○			54
			食品の褐変現象(主な反応と機構)				○		★				○	58
			食品の変質を防ぐ方法(保存法)											54
			食品成分由来の発がん物質、その生成機構		★				★		★	★		59
			代表的な食品添加物、その働き	○	○	○	★	○	○	○	★	★		61
			食品添加物の法的規制と問題点			○	★			★				73
			主な食品添加物の試験法											74
			代表的な保健機能食品、その特徴		★			★		○		★	★	75
			アレルギー原因食品の法的規制		★			★	★			○		83
			遺伝子組換え食品の現状と問題点						★	★	★			85
	食中毒	食中毒の種類、発生状況	食中毒の種類、発生状況				★	★	○					111
			代表的な細菌性・ウイルス性食中毒、原因微生物の性質、症状、原因食品、予防法	○	★	○	★	★	★	★	★	★	★	112
			自然毒による食中毒、原因物質、作用機構、症状					★		★	★	★		119
			代表的なマイコトキシン、それによる健康障害					○	○				○	128
			化学物質(重金属、残留農薬など)による食品汚染と健康障害				★	○	★		★	★	★	130
			集団の健康と疾病の現状を把握する上での人口統計の意義											150
社会・集団と健康	保健統計	人口動態と人口動態	人口動態と人口動態				★	○	★					150



マツキヨが
目指す先

地域医療と連携した
「かかりつけ薬局」を
推進していきます。

☎0120-047-300
http://www.r-matsukiyo.com/

株式会社 **マツキヨ** ホールディングス
http://www.matsumotokiyoshi-hd.co.jp/

あなたにとっての、いちばんへ。
1st for You.